

- 問1 縄文時代に作られた土偶は、どのような目的で使われたと考えられていますか。
- 問2 平安時代を代表する随筆（ずいひつ）である「枕草子」を書いた人物はだれですか。
- 問3 清少納言によって書かれた、平安時代を代表する随筆（ずいひつ）は何ですか。
- 問4 古墳の中に、武器や祭りの道具などが一緒に納められたのはなぜだと考えられていますか。
- 問5 武士団の中でも特に強い勢力を持ち、朝廷の命令で地方の反乱をしずめるなどして重く用いられた二つの大きな勢力をまとめて何と呼びますか。
- 問6 奈良時代に、聖武天皇が仏教の力を使って国を守ろうとして、奈良の都に建てた有名なお寺は何でしょう。
- 問7 聖徳太子たちが、中国の進んだ文化や学問、政治のしくみを取り入れるために、小野妹子らを送った使節を何といいますか。
- 問8 7世紀後半から8世紀初めにかけて、日本が「律令」という法律を整えた一番の目的は何ですか。
- 問9 古墳の時代に作られたものの中で、四角と円を組み合わせたような形が特徴的な、代表的な古墳の形を何といいますか。
- 問10 聖徳太子は、どのような豪族と協力して天皇中心の新しい国づくりを進めようとしたか。
- 問11 中大兄皇子とともに大化の改新を始めた中臣鎌足が、のちに名乗るようになった名字（氏）は何ですか。
- 問12 1159年におこった戦いで、勝利した平清盛を中心とする平氏が、藤原氏にかわって政治の実権をにぎるきっかけとなった出来事は何ですか。
- 問13 奈良時代の律令制度において、農民が収穫した稲の約3パーセントを国に納める税のことを何といいますか。
- 問14 かな文字を使って『枕草子』という随筆を書いた人物はだれですか。
- 問15 奈良時代につくられた、日本で最も古いとされる和歌集の名前は何か。
- 問16 794年に、不安定だった政治を立て直すために京都につくられた都は何ですか。
- 問17 のぼりがまという新しい製法を使ってつくられた、弥生土器よりも薄くてじょうぶな古墳時代の土器は何ですか。
- 問18 関白という役職は、天皇がどのような状態のときに、天皇を助けて政治をおこなうものですか。
- 問19 昔の税制度である「租」が、当時の国にとってどのような役割を果たしていたといえますか。
- 問20 奈良時代に、多くの民衆の協力をあつめて大仏づくりに大きく貢献した僧侶はだれでしょう。
- 問21 平清盛が武士として初めて就任した「太政大臣」とは、どのような役職ですか。
- 問22 女王の卑弥呼がおさめていた邪馬台国は、およそいくつの国を従えていましたか。
- 問23 平安時代を代表する小説である「源氏物語」は、どのような文字を使って書かれましたか。
- 問24 石を打ちかいてつくった石器で、旧石器時代に使われていたものは何ですか。